

施工パッケージ型積算方式の留意点に関するお知らせ

高知県土木部が発注する土木工事のうち、平成27年1月1日から導入している施工パッケージ型積算方式の留意点について、以下のとおりお知らせします。

<留意点>

1. 見積参考資料の単価表について

施工パッケージに移行した工種は、見積参考資料に単価表が表示されません。

2. 標準単価及び機労材構成比について

標準単価及び機労材構成比は、国土交通省 国土技術政策総合研究所が公表している「令和〇年度 施工パッケージ型積算方式標準単価表（4月1日以降に入札書提出期限日を設定している工事から適用）」を適用しています。

3. 施工パッケージ型積算に用いる東京単価について

東京単価は、前年4月の単価となります。

4. 補正式の端数処理について

補正式では、以下のとおり端数処理を行っています。

$$\begin{aligned}
 \underset{-2C}{P'} = \underset{@4A}{P'} = P \times & \left\{ \underbrace{\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} + \frac{K3r}{100} \times \frac{K3t'}{K3t}}_{-5R} \right\} \times \frac{Kr}{\underbrace{K1r + K2r + K3r}_{-5R}} \\
 & + \left\{ \underbrace{\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t}}_{-5R} \right\} \times \frac{Rr}{\underbrace{R1r + R2r + R3r + R4r}_{-5R}} \\
 & + \left\{ \underbrace{\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{Z3t} + \frac{Z4r}{100} \times \frac{Z4t'}{Z4t}}_{-5R} \right\} \times \frac{Zr}{\underbrace{Z1r + Z2r + Z3r + Z4r}_{-5R}} \\
 & + \frac{Sr}{100} \times \frac{St'}{St} \\
 & + \left\{ \frac{100 - Kr - Rr - Zr - Sr}{100} \right\}
 \end{aligned}$$

端数区分	
-5R	小数点以下第5位(第6位四捨五入)
@4A	有効桁数4桁(5桁目以降切上げ)
-2C	小数点以下第2位(第3位切捨て)

- P' : 積算単価 (県設計の施工パッケージ金額、単価適用年月日)
- P : 標準単価 (東京の施工パッケージ金額、単価適用年月日)
- Kr : 標準単価における全機械 (K1~K3, 他) の構成比合計
- K1r ~ K3r : 標準単価における代表機械規格K1~3の構成比
- K1t ~ K3t : 代表機械規格K1~3の単価 (東京単価、単価適用年月日)
- K1t' ~ K3t' : 代表機械規格K1~3の単価 (県設計単価、単価適用年月日)
- Rr : 標準単価における全労務 (R1~R4, 他) の構成比合計
- R1r ~ R4r : 標準単価における代表労務規格R1~4の構成比
- R1t ~ R4t : 代表労務規格R1~4の単価 (東京単価、単価適用年月日)
- R1t' ~ R4t' : 代表労務規格R1~4の単価 (県設計単価、単価適用年月日)
- Zr : 標準単価における全材料 (Z1~Z4, 他) の構成比合計
- Z1r ~ Z4r : 標準単価における代表材料規格Z1~4の構成比
- Z1t ~ Z4t : 代表材料規格Z1~4の単価 (東京単価、単価適用年月日)
- Z1t' ~ Z4t' : 代表材料規格Z1~4の単価 (県設計単価、単価適用年月日)
- Sr : 標準単価における市場単価Sの構成比
- S : 市場単価Sの所与条件における単価 (東京単価、単価適用年月日)
- St : 市場単価Sの所与条件における単価 (県設計単価、単価適用年月日)
- St' : 市場単価Sの所与条件における単価 (県設計単価、単価適用年月日)

5. 支給品がある場合の施工パッケージ型積算について **(単価適用年月日が令和5年11月1日以降の設計書に適用)**

支給品がある場合には、はじめに支給される材料費を含んだ標準単価から（支給品費）を算出し、次に支給される材料費を含んだ積算単価（P'）から（支給品費）を差し引くことで積算単価を算出します。

【支給品費算出式】

（支給品費） = 標準単価 * (構成比率 / 100 * 県設計単価（補正後） / 東京単価)
補正後構成比率は小数点以下第5位（第6位四捨五入）
金額は円未満切捨て

【支給品費が控除された積算単価】

支給品費が控除された積算単価（P'（支給品費控除後））
= 積算単価（P'） - 上記支給品費算出式で求めた（支給品費）